

東京国体入賞者の声（成年・少年、リレーの順）

◎男子◎

1. 川面 聡大（ミズノ）

成年100m・第1位・10" 41 (-1.7)

ずっと地元である東京国体で優勝することを目標にやってきました。今日までしっかり準備をしてきたので、調子も良く、目標としていた優勝をすることができました。コンディションが良くない状況でしたが、その中でも自分のレースをすることにこだわり、勝負強く走ることができました。この経験を次に生かし、世界で戦えるよう頑張ります。応援ありがとうございました。

2. 横田 真人（富士通）

成年800m・第4位・1'49" 32

4位入賞という結果に終わってしまいましたが、この悔しさを糧に頑張りたいと思います。

3. 八幡 賢司（モンテローザ）

成年110mH・第3位・13" 81 (-1.2)

東京チームの皆様、本当にサポートと応援ありがとうございました。目標としていた優勝を果たすことができず、悔いの残るレースとなってしまいましたが、3位上位入賞をし東京チームに少しでも貢献でき、うれしく思います。応援ありがとうございました。

4. 宮尾 幸太郎（日本大学4年）

成年400mH・第4位・50" 10

今回初めての国体で東京都のために点数を取れて良かったです。1点でも多くという気持ちと、チーム東京のために走りました。今回は4位という結果で、少し残念ですが、本当に応援ありがとうございました。

5. 林 謙太郎（八王子高3年）

少年A100m・第5位・10" 71 (+0.1)

今回初めての国体で初の全国の決勝を走れてとても嬉しかったです。この結果は先生方のサポートがあつての結果だと思うので感謝しています。東京のために点数をとれたことを誇りに思います。ありがとうございました。

6. 安藤 夢（東京高2年）

少年共通円盤投・第2位・48m45

初日の一番最初の決勝ということで少し緊張したのですが、前日の投げや当日の投げが良かったので自信を持って大会に出れました。全国大会初めての2位で嬉しかったです。あと少しで優勝できたのにファールをしてしまったのが悔しかったです。ありがとうございました。

少年A砲丸投・第4位・16m44（自己新）

1日目はいい流れで持ってきました。3日目、前日に良い投げが出来ていなくて少し不安のまま本番を迎えました。当日少しの投げの練習で昨日とは違った良い投げが出来て「これはいける」と思いながら本番を迎えて40cmベストを投げることができました。でも4位という微妙な順位で悔しかったです。本当に応援ありがとうございました！！

7. 大嶋 健太（東京高1年）

少年B200m・第1位・21" 25 (-1.0)（大会新）

自分はずっと東京国体で優勝することを目標としてきたので、その目標が達成できてとても嬉しく思います。試合当日は気温が低く雨も降っているという悪条件でのレースになりましたが、その中でも大会新記録を出すことができました。このような結果を出すことができたのは、東京の先生方、スタッフそして地元の熱い応援があつたからだだと思います。本当に応援ありがとうございました。

8. 齋藤 雅英（早稲田実業高1年）

少年B3000m・第1位・8'25" 07

この大会に向けて練習メニューを作り直し、「これ以上ない」という位で頑張りました。それがしっかりと結果として出てくれたので本当に嬉しいです。

9. 中村 健士（都調布北高1年）

少年B走幅跳・第2位・7m20 (+0.3)（自己新）

東京の応援団の声援が本当に嬉しかったです。予選の時、僕が緊張している時にたくさん声をかけて下さったスタッフや友達のおかげでリラックスができて、いつもの自分の跳躍ができました。自己ベストは出たものの、2位という結果は少し悔しかったです。今日の良い経験をこれからの練習に生かし、次の大会では更に記録を伸ばせるようにしていきたいです。今回、僕たち選手のために本当に良い環境を与えて下さったスタッフのみなさん、本当にありがとうございました。

10. 戸澤 文也（城西大城西高3年）

少年共通800m・第7位・1'53" 74

東京選手団の先生方のサポートや、地元の方々からの応援もあり、決勝に進むことができました。あ

りがとうございます。サポート・応援された分、しっかりと恩返しし、東京の総合優勝に貢献したかったのですが、悔しいレースとなりました。今回の経験を大事にし、更に強い選手になるためにこれからも頑張ります！

◎女 子◎

1. 藤森 安奈（青山学院大1年）

成年100m・第3位・11"88(-0.5)

東京国体に向けて、これまで練習会や合宿を開いて頂き、またそれに呼んで頂き、ありがとうございました。4年目の国体でしたが、今までで一番責任を感じる中での試合でした。出場に際して少し迷いがありましたが、東京都の代表として、この国体を走ることがすごく嬉しいです。自分にできる今の最大限の走りをするのができ、目標としている3位入賞はできましたが、地元東京国体に、優勝を狙える立場で優勝できなかったことはすごく悔しいです。たくさんの応援、サポートのお陰で結果を残すことができました。本当にありがとうございました。

2. 須永 千尋（資生堂）

成年800m・第3位・2'06"57

地元東京の代表として走れたこと、嬉しく思います。3位という結果は納得は出来ないのですが、点数をしっかりと稼げてチームに貢献出来て良かったです。どうもありがとうございました。

3. 西野 愛梨（東京学芸大4年）

成年400mH・第3位・58"65

この東京国体に向けて、お忙しい中合宿や練習会を設けてくれた先生方、そして一緒に戦ってくれた東京チームの仲間がいてくれたお陰で、目標としていた上位入賞を果たすことができました。地元東京で、このチームの一員として戦えたことをすごく誇りに思います。これからも更に上を目指して頑張ります。本当にありがとうございました。

4. 道口 愛（コモディイダAC）

成年10000m競歩・第2位・47'17"64

地元の応援に支えられて、何とか2位という結果を残せて良かったです。地元国体という経験をさせてもらって、とても感謝しています。この経験をこれからの競技生活に活かしていきたいと思います。

5. 高森 真帆（東京高3年）

少年A100m・第8位・12"19(-0.2)

たくさんの応援の中で楽しく走ることができました。決勝では、自分のレースをすることができず、悔しい結果で終わってしまいました。勝負の決勝で自分の力を発揮できないのはまだまだ力不足です。これからの大会では上位を目指し、納得のいく走りが出るよう頑張ります。応援、サポートありがとうございました。

6. 伊藤 明子（田園調布学園高3年）

少年A400m・第5位・54"58（東京都高校新）

少年成年共通走高跳・第3位・1m72（自己新）

400mは決勝では堅くなってしまって5位という結果に終わってしまいました。400mであまり点数を稼げなかった分、高跳びで少しでも多く点数を取れるように気合いを入れ直して頑張りました。地元東京の応援にこたえられて良かったです。これからもっと練習して、もっと強い選手になります。本当にありがとうございました。

7. エドバー・イヨバ（東京高1年）

少年B200m・第3位・24"60(-0.3)

今回初めての国体だったうえに地元東京ということで中学生などの応援がすごく、緊張しましたが、その分その応援を力にすることができました！まさか3位に入賞できると思っていなかったし、自己ベストも更新できたのでとても楽しかったです。

8. 澤田イレーネ・オギモンギ（都文京高1年）

少年B100mYH・第3位・13"85(-0.7)

東京選手団の皆さんや中体連の皆さんがたくさん応援してくれたのでとても自信になりました。3位という結果は悔しいですが、スタートから4分の3まではトップにたてていたので余計に悔しいです。これからももっともっと強くなってトップに立ちたいです。ありがとうございました。

9. 高橋 このか（白梅学園高1年）

少年B走幅跳・第5位・5m72(±0.0)

初日ということで1点でも多く点を取って勢いづけたいと思っていたので、5位に入賞できて良かったです。ですが、記録的には納得いかなかったものでこれから次の大会に向けて頑張りたいです。

10. ト部 蘭（白梅学園高3年）

少年共通800m・第5位・2'09"42

先生方や東京チームの方々をはじめ、地元の方々から沢山の声援をしていただき、本当に嬉しかったです。悔しい結果となりましたが、今後、今回の分も含めて東京に恩返しできるよう取り組んでいきたいと思います。本当にありがとうございました。

11. 長沼 瞳（郁文館高3年）

少年共通砲丸投・第1位・13m81

今回の優勝は先生方のサポート、応援、チーム東京のメンバーがいたからだと思っています。また、8点にとって大きく東京に貢献できたと思っています。しかし、試合内容としては、自分の投げができず終わってしまいました。なので今後の練習でしっかり自分の投げをしていきたいです。応援本当にありがとうございました。

12. 少年成年共通4×100mリレー・第2位・45"22（東京都新）

1走 坂内 睦（東京女子体育大AC）

すごく悔しい結果でしたが、みんなで取れた2位だと思うので、胸を張りたいと思います。ありがとうございました。

2走 藤森 安奈（青山学院大1年）

優勝を目指してたし狙える立場にいた分、すごく申し訳ない気持ちで一杯です。このメンバーで走れたこと、総合優勝に貢献できたこと、本当に良かったです。ありがとうございました。

3走 高森 真帆（東京高3年）

皆で優勝に向けて頑張ってきたので、正直悔しいです。ですが、たくさんの応援の中で走ることができ、楽しかったです。応援やサポートのお陰で準優勝できました。本当にありがとうございました！！

4走 エドバー・イヨバ（東京高1年）

とっても優勝したかったですごく悔しい結果でしたが、精一杯の力を出し切れたとても楽しいレースになったと思います。先輩達には感謝の気持ちで一杯です。

以上